

つくばから石岡へ

つくばVLBIアンテナは、今年(2016年)12月で観測を終了し、今年度末までに解体・撤去します。

国土地理院は、つくばのVLBIアンテナの後継機となる最新型のVLBIアンテナを茨城県石岡市に石岡測地観測局として整備しました。この石岡測地観測局が2016年5月に本格運用を開始したことに伴い、つくばのVLBIアンテナの観測は2016年12月で終了します。

つくばのVLBIアンテナの役割は、石岡測地観測局が引き継ぎ、次代のVLBI観測を担っていきます。



直径32mのつくばVLBIアンテナ



直径13.2mの石岡VLBIアンテナ



石岡測地観測局は、JR石岡駅から西北西に約6km、国土地理院から北東に約17kmの位置にある茨城県畜産センター敷地内（右図）にあります。

敷地の広さは、約1万3千平方メートル。これは、ちょうど東京ドームの野球グラウンドの広さと同じです。

石岡測地観測局

国土地理院
Geospatial Information Authority of Japan

igOS
Ishiku Geodetic Observing Station



観測局舎

様々な観測装置が入っています。
重力測定もここでを行います。



展望台

観測局全体を見渡せます。アンテナとの記念撮影に最適です。



VLBIアンテナ

直径13mのVLBI専用アンテナが、高速で動く姿は必見です。



石岡測地観測局全景（背景の左奥は筑波山）



VLBI観測点

VLBI観測結果と他の測量を結びつける役割を持っています。



GNSS観測点

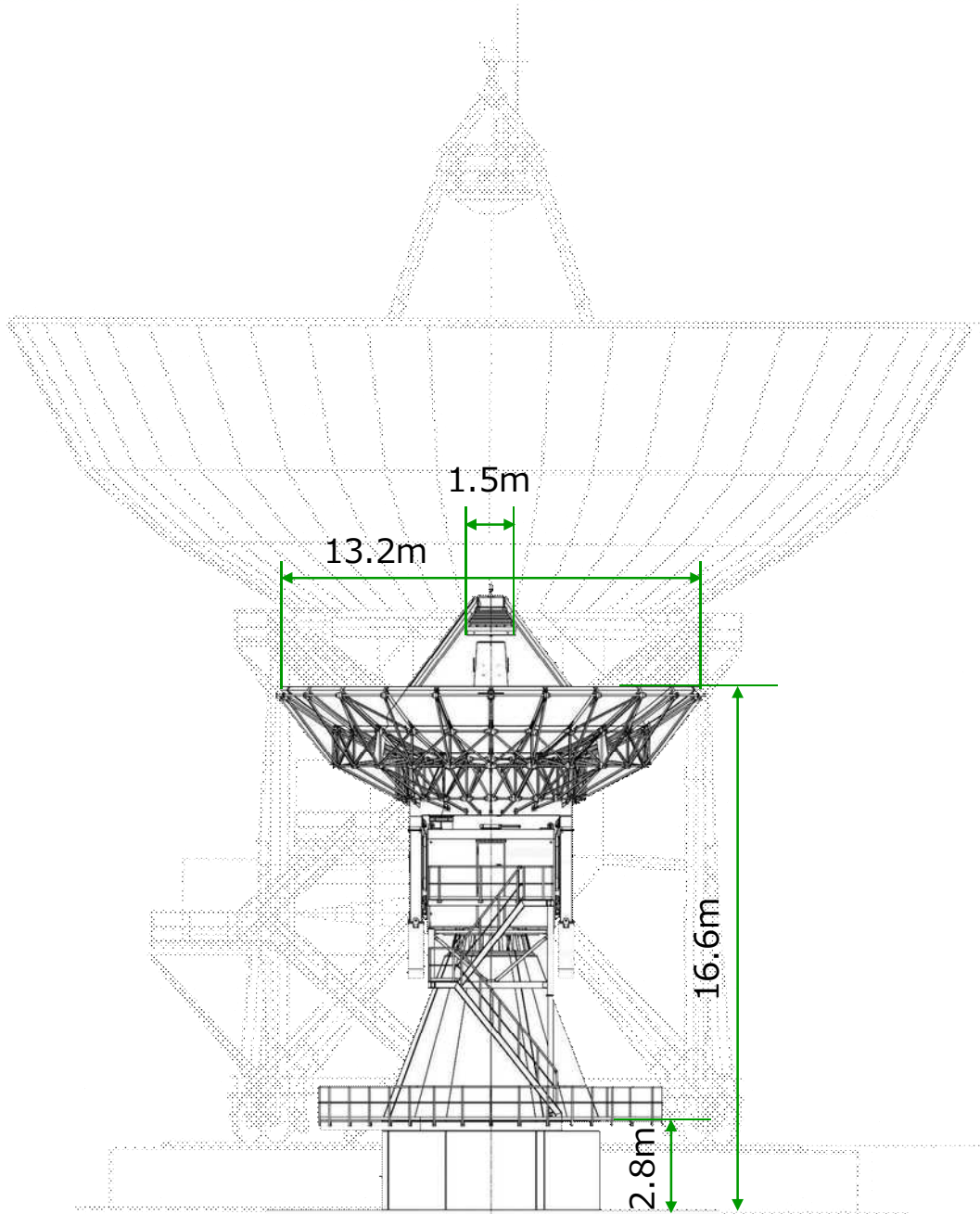
GPS等の人工衛星から電波を受信し、位置を測定します。



コロケーションピラー

VLBIとGNSSの位置関係をつなげるときに使う機器の観測台です。

石岡VLBIアンテナ諸元



※ 背景の図は、つくばVLBIアンテナです。

アンテナ直径 :	13.2 メートル
重量 :	80 トン
最大駆動速度 :	水平方向 12 度/秒 (つくばVLBI アンテナの 4倍 です。) 鉛直方向 6 度/秒
受信周波数 :	2 ~ 14 GHz
完成年 :	2014年3月

石岡VLBIアンテナ

